

野生鳥獣にエサを与えないでください



●野生鳥獣の目撃例が増えています

住宅街でカラスやハト、キツネなどの野生動物が目撃されるという事案が増えています。

原因の一つとして、野生の鳥獣にエサを与える（餌付け）人がいます。本人は「かわいいから」「かわいそうだから」という理由でやっていると思われますが、住宅街でエサが得られることを覚えた野生の鳥獣は、その場所及び周辺から離れなくなります。

●スズメにもエサを与えないで！

スズメのエサを目当てにほかのカラスやハトが集まり、その鳥類を目当てにキツネ等が寄ってくる場合がありますので、エサを与えないでください。



野生鳥獣が増えと...

- ・フンによる悪臭や住居の汚損や鳥獣による器物の損壊などの周辺環境の悪化。
- ・鳥インフルエンザやエキノコックス症など健康に関する不安を煽る。
- ・堆肥として埋められた生ごみを狙うほか、ごみステーションでの散乱に繋がる。



⇒ 周辺の住民に迷惑がかかることに...

「鳥獣保護管理法」により、カラスやハト、キツネなどの野生鳥獣は駆除ができないことが原則とされております。そのため「野生の鳥獣を市街地や住宅街に定着させないこと」が対策となります。

- ・野生鳥獣にはエサを与えない
- ・ごみ出しはルールを守る

⇒ この二つを守るようにしてください

問合せ先：環境総務課 環境保全係 電話 25-5350

食品ロスを減らしましょう

「食品ロス」とは、まだ食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食品のことをいいます。食品ロスを減らすために日々の生活や家庭でできる取組について紹介します。



●買いすぎない！

食材を買う前には冷蔵庫をチェックする、必要な分だけ買う

●作りすぎない！

体調や予定を考慮して、食べきれぬ量を調理する



●すぐ食べるときは、てまえどり！

購入後すぐに食べる場合、商品棚の手前にある販売期限が近づいた商品や見切り品を選ぶ

●上手に保存する！

消費期限・賞味期限を理解し、食材に合った方法で正しく保存しておいしく食べきる



●外食のときは...

小盛りメニューやハーフサイズを活用して食べきれぬ量を注文する



食品ロス削減に取り組んでいる「あさひかわ食品ロス削減協力店」は旭川市のホームページにおいて確認ができます。

あさひかわ食品ロス削減協力店



問合せ先：廃棄物政策課 ごみ減量係 電話 25-6324